ちびっ子鬼物語　「新年あけましておめでとう」の巻

※登場人物
①トシちゃん　②コウちゃん　③イサムちゃん（三人は笑鬼小学校の一年生です。）
④サダちゃん（転校した幼なじみの同級生です。）
⑤トシちゃんのお父さん（おおらかな性格で魚釣りが大好きです。）
⑥トシちゃんのお母さん（明るくて話し好きです。）

「前作の後編では、トシちゃんの家（うち）でコウちゃんイサムちゃんヤマ兄ちゃんと十五夜のお月見をしながら楽しく夕ご飯を食べました。・・・早いもので、今日は十一月の三十日です。そして明日になると十二月一日です。何かと気ぜわしくなってきます。・・」

▼トシちゃんのお母さん（以降は、お母さんと書きます。）　トシちゃん居る？
▼トシちゃん　は～い。お母さん何んですか？
▼お母さん　明日から十二月に入るから休みの日は、大掃除手伝ってね。は～い。トシちゃんどうして大掃除をするのか知ってる？
▼トシちゃん　一年に一回は家を全部綺麗にするってことですか？
▼お母さん　大掃除はね、綺麗な家で年神様（正月の神様です。）をお迎えして、新しい年を家族みんなで気持ち良く迎えるための行事なのよ。
▼トシちゃん　オイラも小学一年生になったから大掃除手伝うよ！

「お母さんとトシちゃんは、今日と明日、一階と二階のガラス戸を掃除します。・・ゴシゴシ・・・ゴシゴシ・・・。ガラス戸はピッカ、ピカです。・・そして月曜日の朝。学校で。」

▼コウちゃん　トシちゃんイサムちゃんおはよう！土曜日・日曜日はなにしていたの？
▼トシちゃん　オイラは家の大掃除を手伝ったんだ。家のガラス戸を全部掃除したんだよ。ピッカ、ピカにしたんだ。気持いいね！
▼イサムちゃん　僕は二日間とも午前中は、教科の予習をして、午後からお風呂場を全部掃除したんだ。疲れたけど達成感があるね。・・
▼コウちゃん　オレは自分の部屋の掃除をしたんだ。一年間のほこりがたくさんたまっていたね。それから机の整理整頓もやったよ！
▼イサムちゃん　三人とも大掃除をしたと言うことですね。そうだね。うん。

「三人は、まだまだ家の大掃除を手伝ったり、年賀状を書いたりするのでした。宛先はもちろん今年の夏休みに川遊びとセミ取り、竹馬遊びも教えてくれたヤマ兄ちゃんと学校のお友だちにです。・・そして月曜日の朝。学校で。」

▼トシちゃん　コウちゃんイサムちゃんおはよう！家の大掃除終わった？
▼コウちゃん　とりあえず全部終りました。でも年賀状書きがまだ半分ぐらいあるかな～？来年の干支、寅（トラ）の絵を描いているから時間がかかちゃうんだよ。
▼イサムちゃん　大掃除の手伝いは終ったよ。僕は、年賀状書き始めたところです。今年お世話になった人と同級生に書きます。
▼トシちゃん　イサムちゃんお世話になった人って、ヤマ兄ちゃんでしょう。ピンポン。当り！　オイラは転校したサダちゃんにも年賀状を書きます。

「・・・一日の授業が終り、三人は家路につくのでした。・・」

▼トシちゃん　お母さんただいま～。今帰ったよ。

①

☎ダイヤル式黒電話の音　ジリジリジリーン！（呼び出し音）カチャ。（受話器を取った音）
▼サダちゃん　モシモシ、トシちゃんのお母さんですか。転校した桃水サダです。
▼お母さん　サダちゃん元気ですか。お父さんとお母さんお変わりないですか。・・電話替わるわね。サダちゃんから電話ですよ。は～い。
▼トシちゃん　サダちゃんしばらく～。転校する前みたいに遊びたいね！
▼サダちゃん　そうだね。コウちゃんイサムちゃんとも一緒に遊びたいね。トシちゃんに電話したのは、元日に公民館の近くにある「福助神社」にお詣りに行きたいんだけど、トシちゃん一緒に行かない？
▼トシちゃん　いいよ～。コウちゃんイサムちゃんも誘うよ。じゃあ、元日の九時（朝）に「福助神社」の鳥居の前に集合で良い。良いよ楽しみにしています！・・
オイラもサダちゃんに会えることを楽しみにしてま～す。じゃねえ。
☎ダイヤル式黒電話の音　カチャ。（受話器を置いた音）

「トシちゃんは早速コウちゃんとイサムちゃんに電話をし、サダちゃんから元日に「福助神社」へお詣りに行く約束をしたこと。コウちゃんとイサムちゃんも一緒に行って欲しいことを話すのでした。・・コウちゃんとイサムちゃんも、しばらくぶりにサダちゃんに会えることを楽しみにしています。・・・そして十二月二十五日、朝ご飯を食べ終えて・・」

▼トシちゃんのお父さん（以降は、お父さんと書きます。）
トシちゃん居るかい。父さんこれから稲わらを使って正月に家の玄関に飾る「しめ飾り」を作るよ。作り方を教えるから一緒にやるかい？　父さん作り方教えて！　よし始めようか。

「お父さんはトシちゃんに「しめ飾り」の作り方を教えながら、手慣れたもので早速一本作り終えました。けれどトシちゃんにはなかなか作ることが出来ません。・・・もう止める！」

▼お父さん　初めから上手に作れる人はいないよ。諦めずに作ってみることが大切なんだよ。必ず「しめ飾り」は出来るよ。・・分かった頑張ってみるよ！

「トシちゃんは何度もやり直しながら遂に「しめ飾り」を完成させたのでした。ヤッタ！」

▼お父さん　良く頑張って作った！これからは自分一人で作れるね。・・・

「トシちゃんには「しめ飾り」を作ったことが大変自信になったようです。お父さんはトシちゃんの頑張りが嬉しくてお母さんに話すのでした。・・・早いもので、今日は十二月三十日（晦日）です。お母さんは「おせち料理」作りに余念がありません。・・」

▼お母さん（心の声）　毎年のことだけど、ああ忙しい！
でもお父さんトシちゃんは母さんが作る「おせち料理」を楽しみにしているものね。完成まではもう少し・・。

「さあいよいよ明日は一年を締めくくる大晦日を迎えます。」

前編はここで終わりです。少し休憩しましょう。後編を楽しみにしていてください。

②

「今日は十二月三十一日（大晦日）です。」

▼お母さん　お父さんトシちゃん夕ご飯ですよ。今日は大晦日なので「年越しそば」です。たくさん食べてね。大きなエビと野菜の天ぷらも食べてね。

▼お父さん、トシちゃん、お母さん　いただきます。

▼お父さん　お母さんのゆでた「年越しそば」は何と言っても一番だよ。

▼トシちゃん　エビ天美味しいよ！ お母さん何で大晦日に「年越しそば」を食べるの？

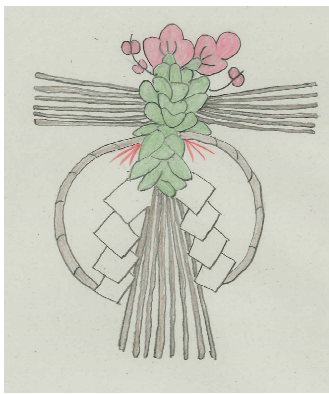
▼お母さん　それわね「そば」は見た目が細く長いので、それにあやかって、細く長く健康で長生きできることを願って食べるのよ。

「やがて、ボ～ン・・・ボ～ン・・・と除夜の鐘が聞こえてきました。」

▼トシちゃん　お父さん、何で大晦日に「除夜の鐘」が鳴るの？

▼お父さん　今年の悪いことを捨てて、新しい年が良い年になるよう願いを込めて鐘を鳴らしているんだよ。そうなんだ。

「明日はもう新年になります。どんな新しい年が始まるのか今から楽しみです。」



「いよいよ新しい年が始まりました。我が家では、正月の三が日はお父さんが朝六時に起きて、お湯を沸かしたり、餅を焼いてお雑煮を作ったりします。お母さんは毎日毎日忙しくご飯の用意をしているので、この時ばかりはノ～ンビリしてもらいます。」

▼お父さん　リリリリリリ～ン（目覚まし時計の音）。六時（朝）か。お母さんとトシちゃんを起こさないようにそっと起きよう。

▼トシちゃん　お父さん！ お正月なのに何でこんなに早く起きるの？

▼お父さん　お正月の三が日ぐらいは、毎日ご飯の用意で忙しいお母さんにノンビリしてもらって、その代わりに父さんがお雑煮を作っているんだよ。オイラも小学一年生になったから手伝うよ！ ありがとう。

「お父さんとトシちゃんは、元旦の最初の行事として神棚と仏壇に供えるためのお雑煮を作り、お灯りと一緒に供えるのでした。・・」

▼お母さん　お父さんトシちゃんおはよう。ゆっくりと寝かしてくれてありがとう。あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いしますね。

▼お父さん　お母さんおはよう。今年も何かとお願いします。父さん母さん今年もお願いします。お母さんが来たからトシちゃんにお年玉。ありがとう。

「お父さんとお母さんは御神酒（おみき）でトシちゃんはラムネで、今年も良い年になりますように！乾杯！・・・」

▼お母さん　おせち料理食べてね。

▼お父さん　母さんお雑煮のモチいくつ食べる？ とりあえず一つもらおうかしら。トシちゃんは？

二つください。父さんは三つ食べようかな。・・・

③

「お父さんとトシちゃんは、我が家の雑煮を作り始めるのでした。・・できたよ。おわんの中には鰹節の出汁がきいた醤油味のおつゆに、里芋一つとモチが入ります。さらにナルト、三つ葉、刻みネギ、ゆずの皮、青のりを少々入れて完成です。・・いただきます。・・」

▼トシちゃん　ごちそうさま。これから「福助神社」へ初詣に行きます。メンバーは転校したサダちゃんとコウちゃんイサムちゃんです。行ってきま～す。・・・

「ここは福助神社（幸福の神様が祀られています。）の鳥居です。サダちゃんが到着しました。少し遅れてトシちゃんコウちゃんイサムちゃんも到着するのでした。」

▼サダちゃん　トシちゃんコウちゃんイサムちゃん元気だった？ 会いたかったよ！

▼トシちゃん、コウちゃん、イサムちゃん　僕たちも同じ、同じ、同じだよ。

▼サダちゃん　全員集合したからこれからお詣りに行こうよ。行こう！ 行こう！

▼イサムちゃん　お詣りの仕方って知ってる？ ？？？ お父さんから教えてもらったんだけど。この鳥居をくぐる時お辞儀を一回します。神社の正面に着いたら、さい銭箱の上の鈴を鳴らし、おさい銭を入れます。次にお辞儀を二回し、二回手をたたき、手を合わせ心を込めてお祈りをします。そしてお辞儀を一回して完了です。うまく出来るかなあ？ちょっと難しくない。何とかなるさー。四人で一緒にやるからだいじょうぶだよ。さあ行ってみよう。

「そして四人は、神社の正面に進みお詣りを済ませました。」

▼コウちゃん　みんなは神様に何をお願いしたの？ オレは幼なじみの友だちと一年に一回は遊べるようにお願いしたよ。オイラは体育と図画工作のほかの勉強がもっと出来るようにお願いしたんだ。みんなが病気にかからず健康でいられるようにお願いしました。僕は父さん母さんと友だちが幸福な年であるようにお願いしました。・・みんなの願いがかなうと良いね。

▼幸福の神様からの声　私（幸福の神様）にお願いしたことを毎日思い出してください。願いはきっと叶います。・・オレ、神様の声聞こえた！ オイラも聞こえた！ 聞こえたよ！ 願いは叶うって聞こえたね！

「そして帰り道・・みんなは午後何をして遊ぼうか考えています。・・」

▼イサムちゃん　お雑煮は食べたし、みんなと初詣にも行ったし、良いお正月だよね！午後は幸福を招くと伝わる福助人形を折り紙で作ってみない？ 作ろう作ろう！ 面白そう！ オッケイで～す。お昼ご飯を食べたら神社近くの公民館に集合しよう！ 良いよ。良いよ。オッケイ！

◎ 読者の皆さん良い年をお迎えください。

「新年あけましておめでとう」の巻　おわり

④